



島根県の経済情勢


令和5年7月26日

財務省中国財務局
松江財務事務所

本調査についてのお問い合わせ先
財務省中国財務局
松江財務事務所 財務課長 こうむら 幸村
TEL (0852)21-5231(内線 4630)

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、緩やかに持ち直している」









| 項目 | 前回（5年4月判断） | 今回（5年7月判断） | 前回比較 |
|------|--------------------|-------------|---|
| 総括判断 | 持ち直しのテンポが緩やかになっている | 緩やかに持ち直している |  |

（注）5年7月判断は、前回4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は持ち直している。生産活動は弱含んでいる。雇用情勢は持ち直している。

【各項目の判断】

| 項目 | 前回（5年4月判断） | 今回（5年7月判断） | 前回比較 |
|--------|----------------|----------------|---|
| 個人消費 | 緩やかに持ち直している | 持ち直している |  |
| 生産活動 | 弱含んでいる | 弱含んでいる |  |
| 雇用情勢 | 持ち直している | 持ち直している |  |
| 設備投資 | 4年度は前年度を上回る見込み | 5年度は前年度を上回る見込み |  |
| 企業収益 | 4年度は減益見込み | 5年度は減益見込み |  |
| 企業の景況感 | 「下降」超に転じている | 「上昇」超に転じている |  |
| 住宅建設 | 前年を上回る | 前年を上回る |  |
| 公共事業 | 前年度を上回る | 前年度を下回る |  |

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、海外景気の動向、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「持ち直している」

百貨店・スーパー販売は、外出機会の増加により衣料品やトラベル商品が好調なことから、前年を上回っている。

コンビニエンスストア販売は、外出機会の増加によりおにぎりなどが売れているほか、中食の定着により冷凍食品の売れ行きも良いことから、前年を上回っている。

家電大型専門店販売は、気温が低くエアコンが低調だったことなどから、前年を下回っている。

ドラッグストア販売は、マスクを外して行動する人が増加し、紫外線対策のUVケア商品や皮膚薬が売れていることから、前年を上回っている。

ホームセンター販売は、天候不順により園芸用品が低調だったことなどから、前年を下回っている。

乗用車販売（新車登録・届出台数）は、納車遅れが一部緩和していることなどから、前年を上回っている。

主要観光施設及び主要温泉地の入込客数をみると、全国旅行支援の影響などから、緩やかに回復しつつある。

（主なヒアリング結果）

- コロナの影響がほぼなくなったことで、コロナ禍に我慢していた外出意欲や消費意欲が発散され始めているのではないかと感じる。（百貨店・スーパー）
- 値上げの影響により、高価な牛肉から安価な豚・鶏肉へ売れ筋がシフトしており、さらに、同じ牛肉でもステーキの売れ行きはよくないが切り落としはよいといったようにより安価な商品へのシフトがみられている。（百貨店・スーパー）
- 観光地周辺の店舗の来店客数が全国旅行支援に伴い増加しており、特に、週末には観光客が多く来店し、おにぎりが売り切れになるといった事態も起こった。（コンビニエンスストア）
- 3月は天候に恵まれ園芸用品を中心に前年を上回ったが、4月、5月は天候不順から下回った。特にかき入れ時のGWに雨天が多かった影響が大きい。（ホームセンター）
- 新型コロナの5類移行に伴い客数が伸びたことから稼働率が大幅に上昇し、コロナ前の水準を上回っている。さらに全国旅行支援が9月30日まで延長され、対象となった団体客の予約も好調である。（宿泊）
- 個人客に加え、大口客の利用もかなり増えている。規模も、以前は10人程度のグループが多かったが、最近は会社や学校関係を中心に20~30人の大きなグループも増えている。（飲食）

■ 生産活動 「弱含んでいる」

電子部品・デバイスは、海外のスマホ向けで需要が戻らないことなどから、生産水準が低下している。

汎用・生産用・業務用機械は、海外の金利上昇の影響などにより受注が鈍化していることから、足踏みの状況にある。

鉄鋼・非鉄金属は、完成車メーカーの生産回復の遅れによる影響が続いていることなどから、弱い動きとなっている。

輸送機械は、供給制約の緩和により完成車メーカーの生産が安定しつつあることから、持ち直している。

窯業・土石は、引き続き横ばいの状況にある。

木材・木製品は、引き続き高い生産水準を維持しているが、持家着工戸数の伸び悩みから受注は落ち着いてきている。

- 中国で特にハイエンドスマホ需要が戻らないことから、在庫削減に向けた生産抑制に取り組んでいる。（電子部品・デバイス）
- 米国において、利上げに伴い住宅着工戸数が落ち込んだことから、家庭用トラクターの需要が減退している。また、国内は物価高の影響で農機具を購入する優先順位が下がっている。（汎用・業務用・生産用機械）
- 自動車向けは半導体不足の影響による完成車メーカーの生産回復の遅れが続き、部品メーカーにおいて在庫調整が進んでいないほか、有機ELパネル向けは世界的に需要が落ち込んでおり、受注が更に減少している。（鉄鋼・非鉄金属）
- 物価高の影響により持家着工戸数が伸び悩んでいることから、住宅メーカーが在庫調整のため木材の注文の様子見しており、当社の在庫が増えている。（木材・木製品）

■ 雇用情勢 「持ち直している」

新規求人数は減少しているものの、有効求人倍率（5年3月～5年5月）が1.58倍と引き続き高い水準で推移していることから、持ち直している。

- 新型コロナの5類移行や全国旅行支援の延長により稼働率が大幅に上昇しており、清掃・宴会スタッフが不足しているものの、人手の確保が困難なことから、他部門のスタッフも含めて対応している。（サービス（宿泊））
- 慢性的な人手不足の状態であり、これまで生産能力増強に見合う人員を確保できていなかったが、大幅な賃金引上げを行ったことから新卒・通年採用による人員確保が進んだ。（鉄鋼）

■ 設備投資 「5年度は前年度を上回る見込み」

（全産業）「法人企業景気予測調査」5年4～6月期

- 製造業は、化学工業などで減少するものの、生産能力の増強投資を進める情報通信機械や老朽化した機械の維持更新を行う鉄鋼などで増加することから、全体では増加見込みとなっている。
- 非製造業は、卸売などで増加するものの、前年度の新規出店の反動減がある小売や国の補助金を活用したリニューアルを終えたサービスなどで減少することから、全体では減少見込みとなっている。

- 自動車の電装化などにより、長期的に電子部品需要が継続すると考えていることから、生産能力の増強投資を進めており、この度新生産棟を建てた。（情報通信機械）
- 前年度に観光庁の補助金を活用して大規模改修を終えたことから、今年度は設備の維持更新程度にとどめる予定である。（サービス（宿泊））

■ 企業収益 「5年度は減益見込み」

（全産業）「法人企業景気予測調査」5年4～6月期

- 製造業は、化学工業などで増益となるものの、受注減少のほか為替差益が縮小する鉄鋼や原材料価格などが上昇する情報通信機械などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。
- 非製造業は、リースなどで増益となるものの、設備投資の償却費用などが増加する卸売や資材価格が上昇する建設などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『上昇』超に転じている」

（全産業）「法人企業景気予測調査」5年4～6月期

- 企業の景況判断BSIは、「上昇」超に転じている。なお、先行きは、翌期、翌々期とも「上昇」超幅が拡大する見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を上回る」

- 新設住宅着工戸数で見ると、前年を上回っている。利用関係別にみると、貸家や分譲住宅で前年を上回っている。

■ 公共事業 「前年度を下回る」

- 前払金保証請負金額（年度累計）で見ると、前年度を下回っている。発注者別にみると、国や市町村が前年度を下回っている。

島根県の経済情勢

資料編

| 目次 | ページ |
|-----------|-----|
| 1. 個人消費 | 1 |
| 2. 生産活動 | 3 |
| 3. 雇用情勢 | 4 |
| 4. 設備投資 | 5 |
| 5. 企業収益 | 5 |
| 6. 企業の景況感 | 6 |
| 7. 住宅建設 | 6 |
| 8. 公共事業 | 6 |

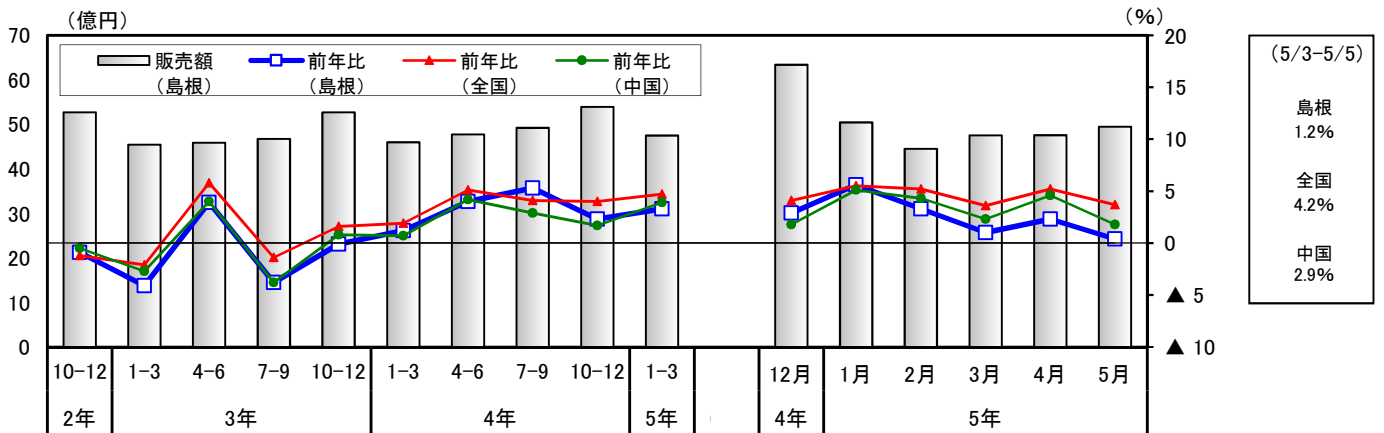
※ 本資料のグラフは各機関の公表数値を基に作成している。なお、公表されていない一部項目の数値については、当所で算出している。

本調査についてのお問い合わせ先
財務省中国財務局
松江財務事務所 財務課長 こうむら 幸村
TEL (0852)21-5231(内線 4630)

1. 個人消費 … 持ち直している

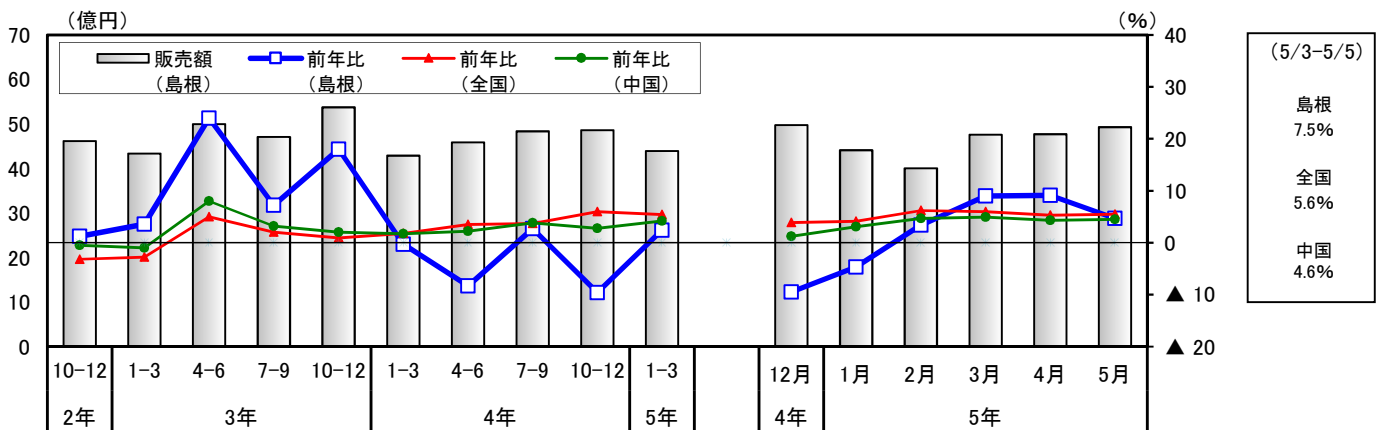
① 百貨店・スーパー販売(全店舗:前年比)

(注)①～⑤の各グラフの四半期毎の販売額は、1月あたりの平均を表示



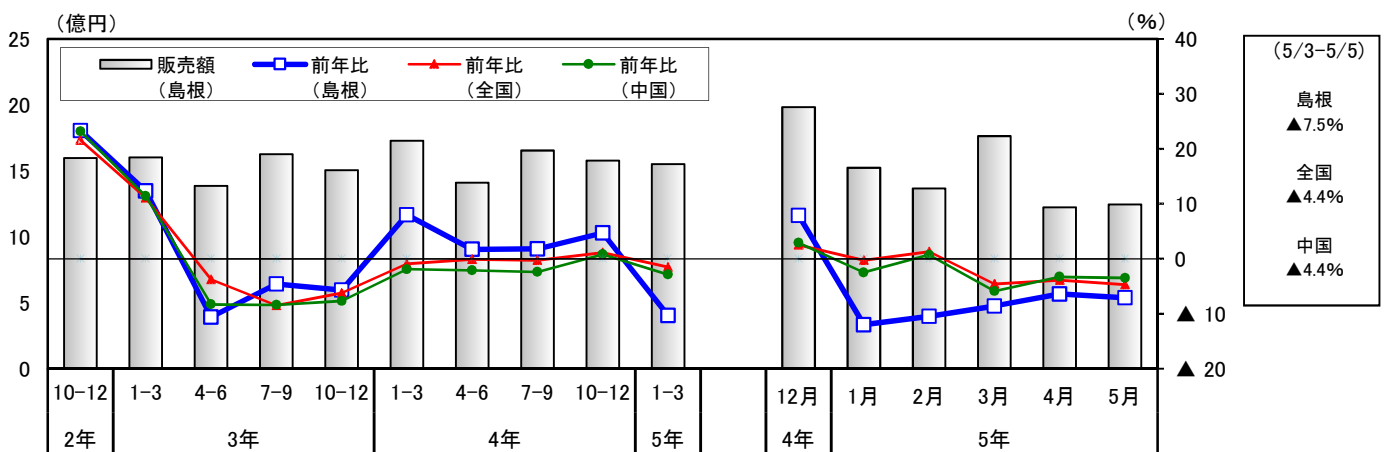
(資料出所:経済産業省、中国経済産業局)

② コンビニエンスストア販売(全店舗:前年比)



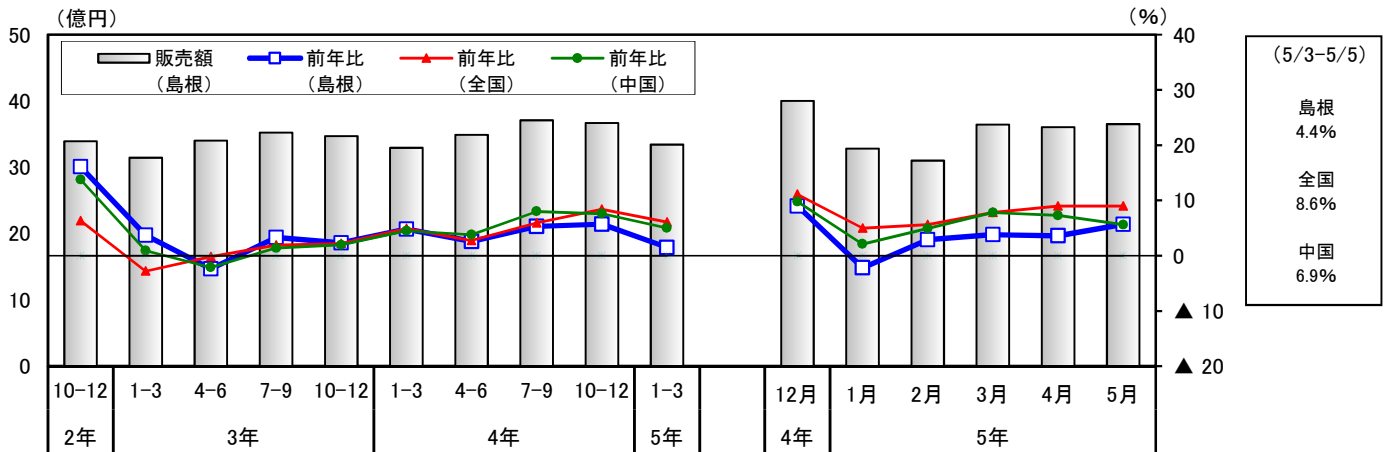
(資料出所:経済産業省、中国経済産業局)

③ 家電大型専門店販売(全店舗:前年比)



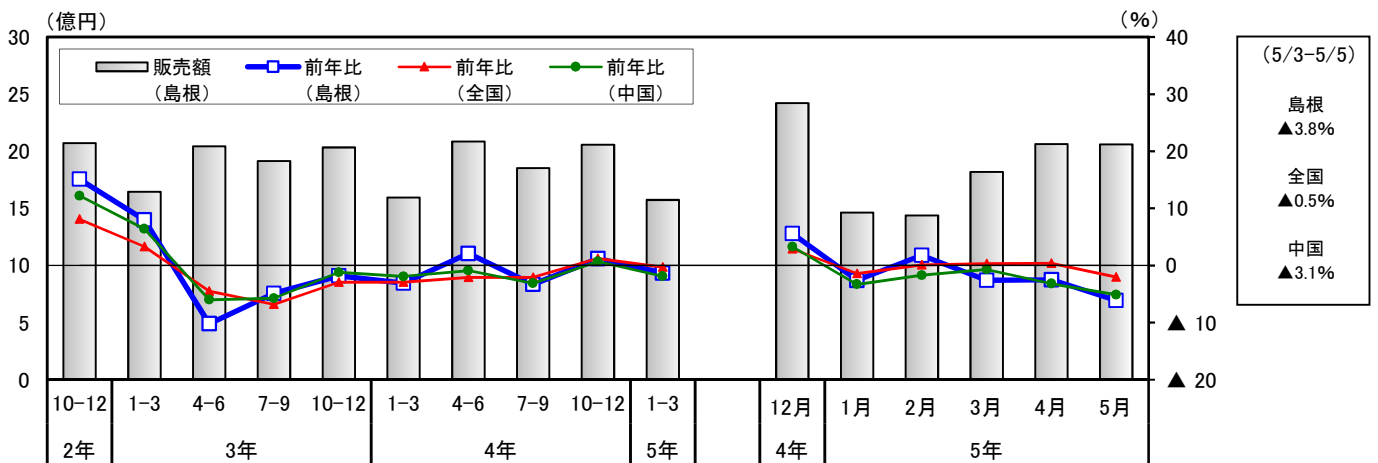
(資料出所:経済産業省、中国経済産業局)

④ ドラッグストア販売(全店舗:前年比)



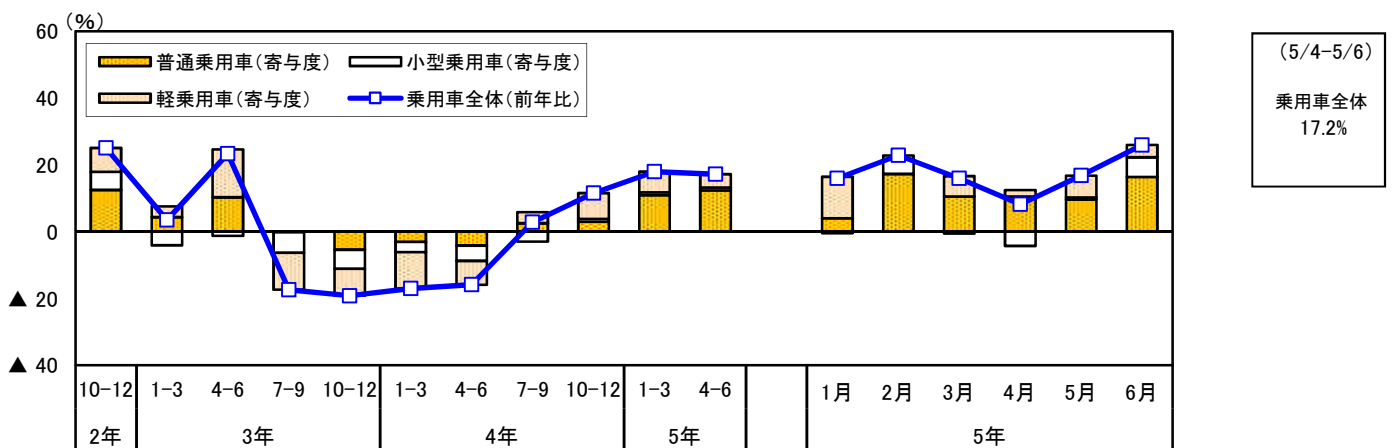
(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

⑤ ホームセンター販売(全店舗:前年比)



(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局)

⑥ 乗用車販売(新車登録・届出台数:前年比)

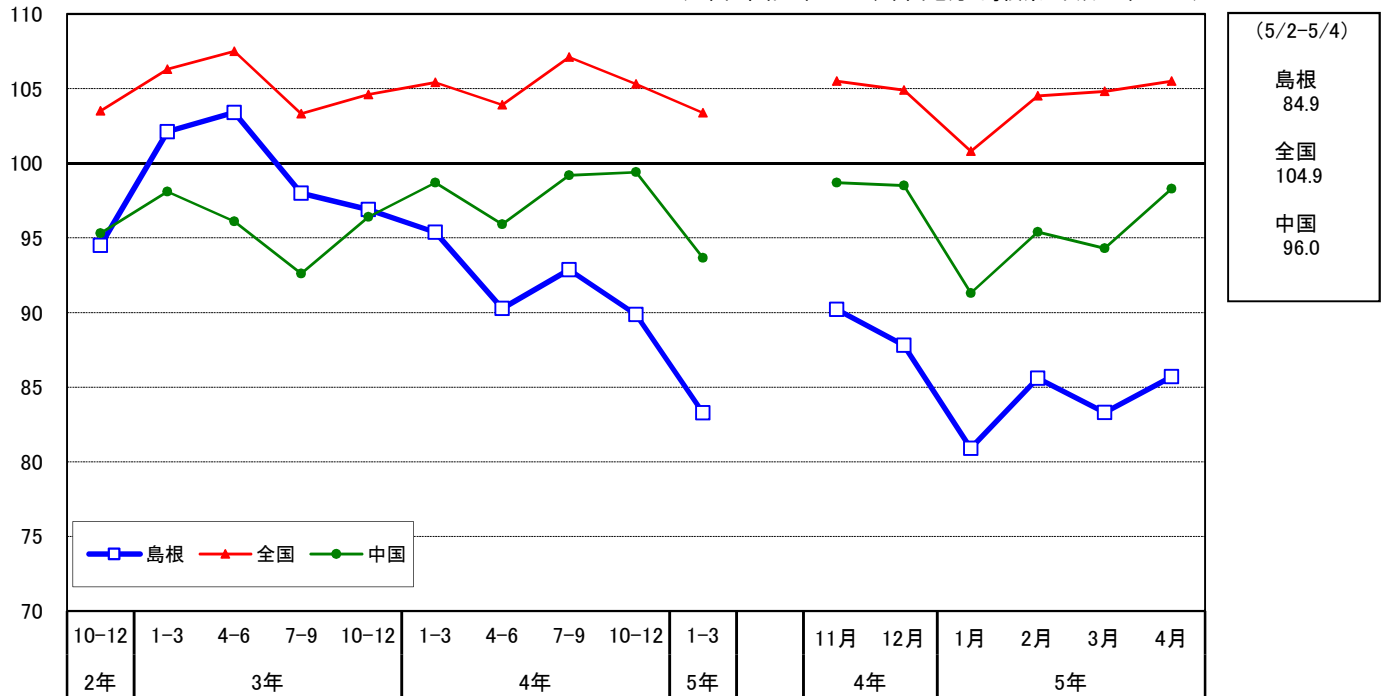


(資料出所: 中国運輸局、島根運輸支局)

2. 生産活動 … 弱含んでいる

① 鉱工業生産指数(季節調整値)

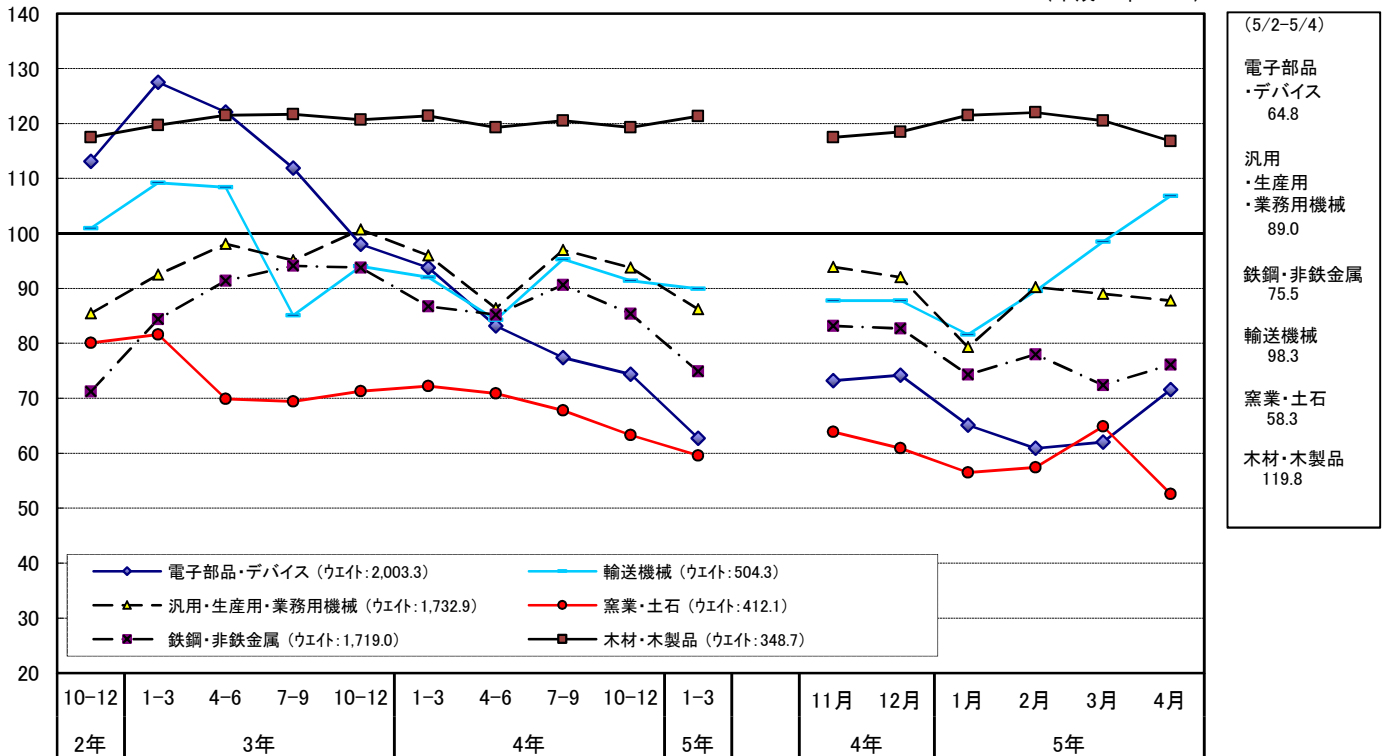
(全国: 令和2年=100、中国地方・島根県: 平成27年=100)



(資料出所: 経済産業省、中国経済産業局、島根県統計調査課)

② 島根県内主要業種別生産指数(季節調整値)

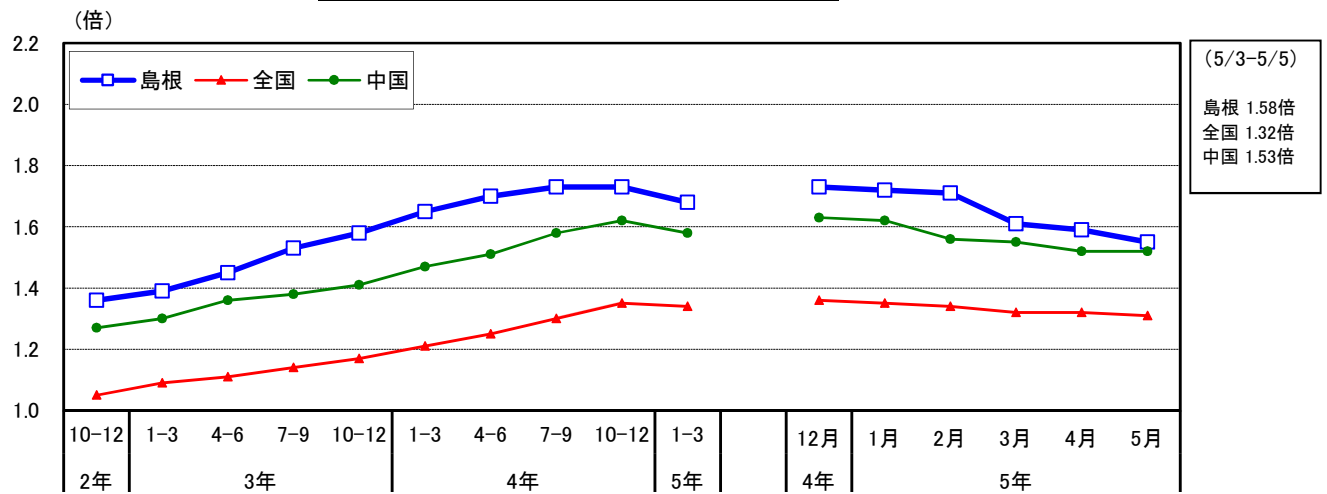
(平成27年=100)



(資料出所: 島根県統計調査課)

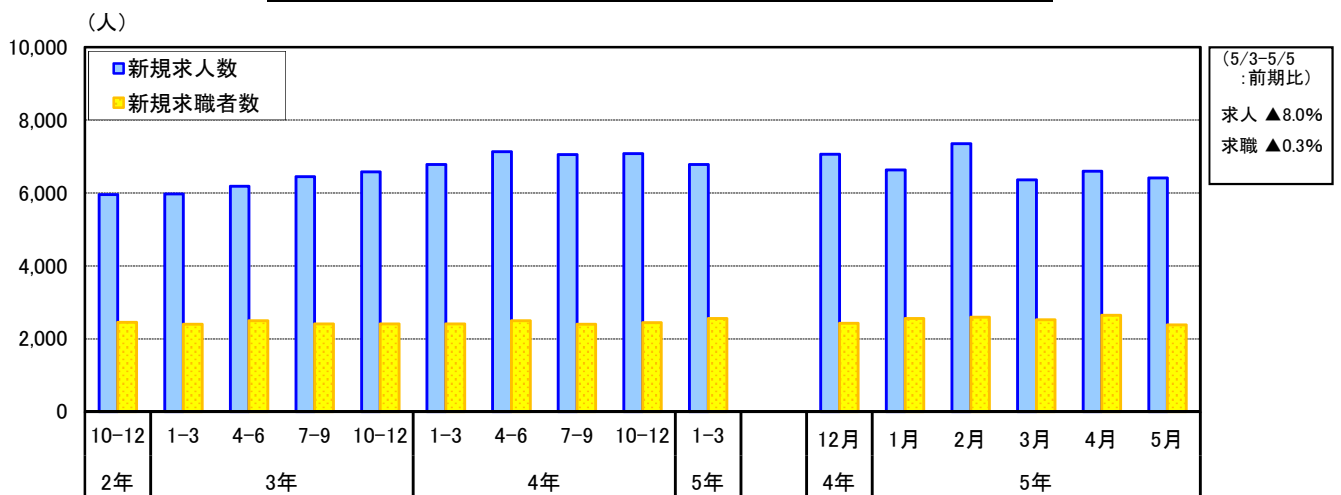
3. 雇用情勢 … 持ち直している

有効求人倍率(学卒除く、季節調整値)



(資料出所:厚生労働省、島根労働局)

新規求人数・新規求職者数の状況(学卒除く、季節調整値)

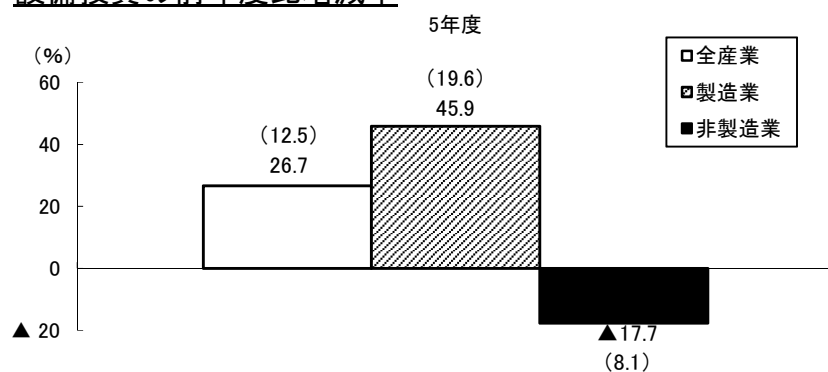


(資料出所:島根労働局)

(注)四半期毎の人数は、1月あたりの平均を表示

4. 設備投資 … 5年度は前年度を上回る見込み

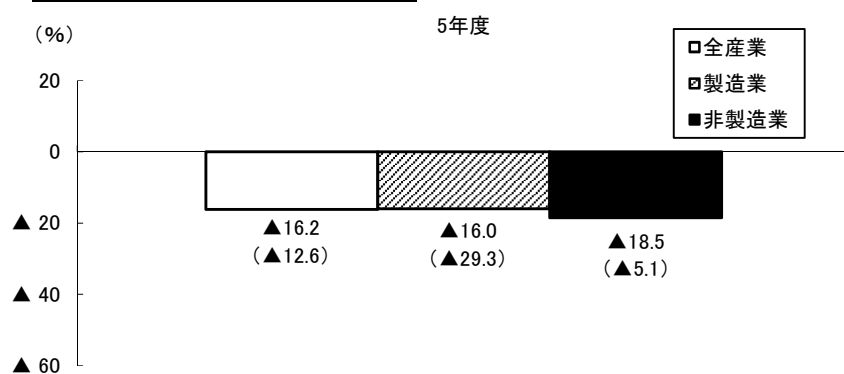
設備投資の前年度比増減率



※土地購入額除き、ソフトウェア投資額含む。()書きは前回(5年1-3月期)調査結果
(資料出所: 松江財務事務所)

5. 企業収益 … 5年度は減益見込み

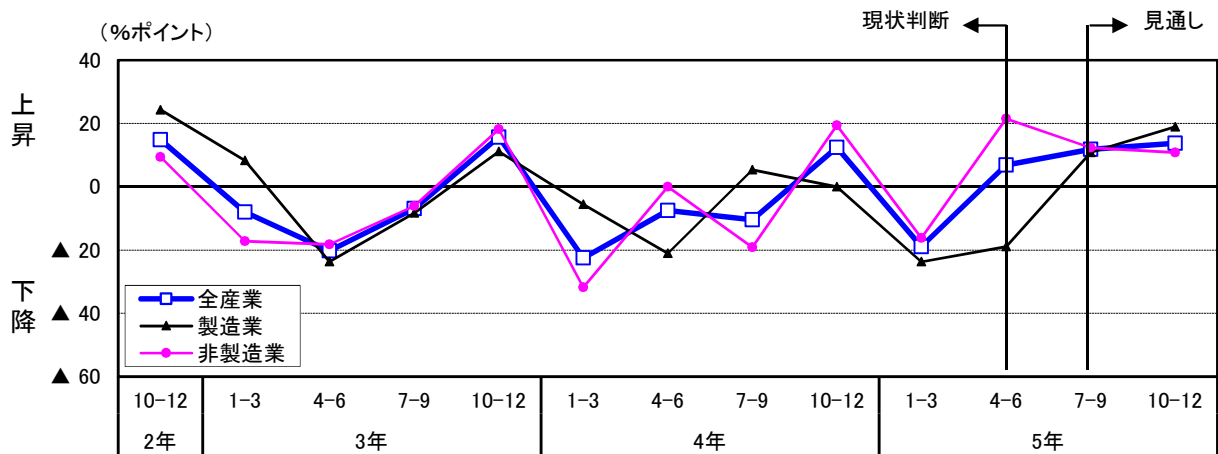
経常利益の前年度比増減率



※電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く。()書きは前回(5年1-3月期)調査結果
(資料出所: 松江財務事務所)

6. 企業の景況感 … 「上昇」超に転じている

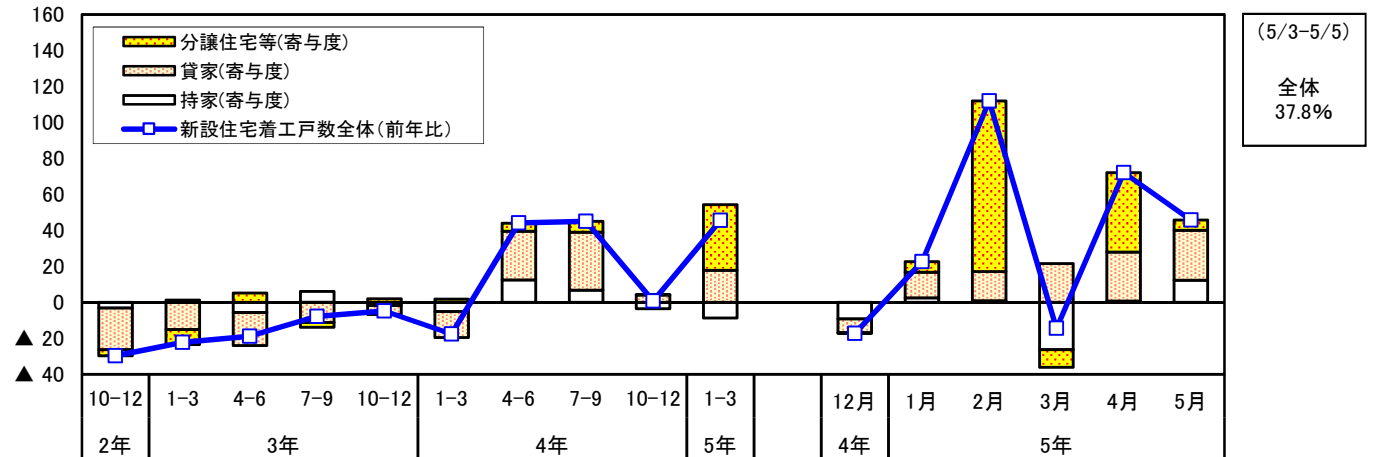
景況判断BSIの推移 (BSI:前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)



(資料出所: 松江財務事務所)

7. 住宅建設 … 前年を上回る

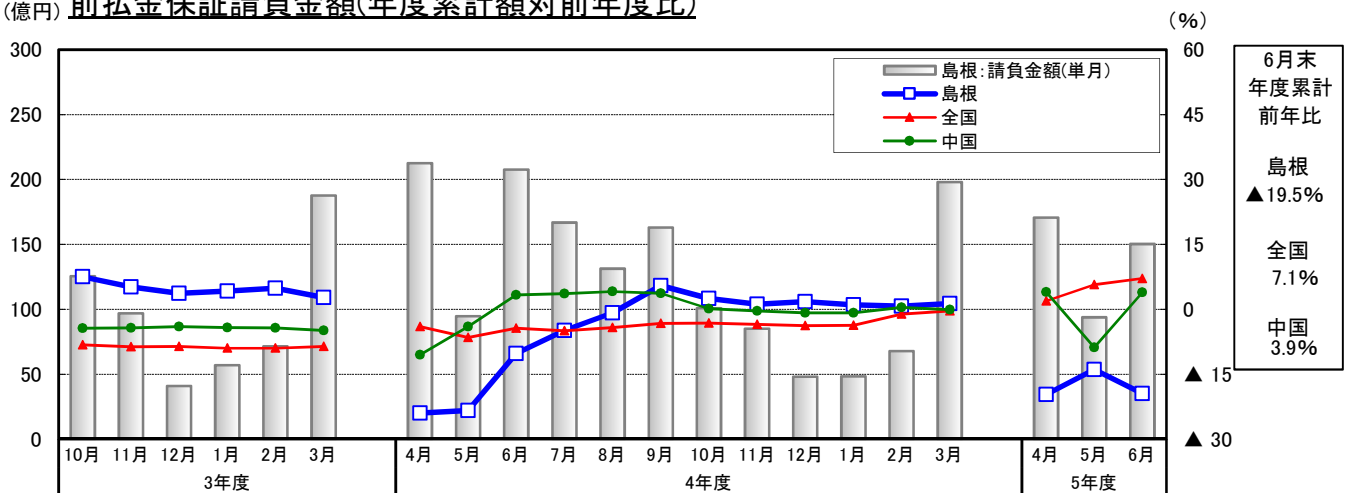
(%) 新設住宅着工戸数(前年比)



(資料出所: 国土交通省)

8. 公共事業 … 前年度を下回る

(億円) 前払金保証請負金額(年度累計額対前年度比)



(資料出所: 各建設業保証(株))